



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月12日

上場会社名 北越紀州製紙株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3865 URL <http://www.hokuetsu-kishu.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 岸本 哲夫
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員企画管理部長 (氏名) 真島 馨 (TEL) 03-3245-4500
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	176,421	4.9	5,000	55.3	4,659	△25.2	2,532	△44.5
27年3月期第3四半期	168,118	3.3	3,219	302.7	6,228	59.5	4,562	72.6

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 3,175百万円(△49.3%) 27年3月期第3四半期 6,257百万円(12.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	13.45	13.24
27年3月期第3四半期	24.23	24.19

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	374,494	169,449	45.0
27年3月期	351,032	168,573	47.7

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 168,393百万円 27年3月期 167,272百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
28年3月期	—	6.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	242,000	6.0	9,000	46.6	11,500	0.3	6,500	△22.2	34.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社(社名) Alpac Forest Products Inc.、除外 1社(社名)

(注) 詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご参照ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	209,263,814株	27年3月期	209,263,814株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	20,878,429株	27年3月期	20,928,819株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	188,353,425株	27年3月期3Q	188,300,175株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結貸借対照表関係)	7
(四半期連結損益計算書関係)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用情勢の改善及び設備投資の増加等により、景気は緩やかに回復基調が続いているものの、中国をはじめとするアジア新興国等の景気下振れリスクが高まるなど、依然として先行き不透明な状況が続きました。

当社グループにおきましては、洋紙の価格修正効果及び各種コストダウン効果等により、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高176,421百万円（前年同四半期比4.9%増）、営業利益5,000百万円（前年同四半期比55.3%増）、経常利益4,659百万円（前年同四半期比25.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益2,532百万円（前年同四半期比44.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べて23,461百万円増加し、374,494百万円となりました。これは、主として現金及び預金が12,963百万円増加したこと、原材料及び貯蔵品が7,548百万円増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて22,585百万円増加し、205,044百万円となりました。これは、主として有利子負債が19,605百万円増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて876百万円増加し、169,449百万円となりました。これは、主として株価の上昇等によりその他有価証券評価差額金が1,136百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月29日発表の通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結会計期間より、株式の取得に伴い、Alpac Forest Products Inc. 及びAlpac Pulp Sales Inc. を連結の範囲に含めております。なお、Alpac Forest Products Inc. は特定子会社に該当いたします。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ247百万円減少しております。また、当第3四半期連結会計期間末の資本剰余金が59百万円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,803	28,767
受取手形及び売掛金	61,441	62,586
商品及び製品	19,835	22,491
仕掛品	2,027	1,998
原材料及び貯蔵品	14,076	21,624
その他	6,218	7,909
貸倒引当金	△28	△51
流動資産合計	119,374	145,326
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	78,030	78,595
減価償却累計額	△43,309	△44,667
建物及び構築物(純額)	34,720	33,928
機械、運搬具及び工具器具備品	401,275	403,903
減価償却累計額	△304,112	△314,203
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	97,162	89,700
その他(純額)	28,556	31,051
有形固定資産合計	160,439	154,680
無形固定資産	3,287	3,705
投資その他の資産		
投資有価証券	60,644	64,260
その他	9,828	8,990
貸倒引当金	△2,542	△2,469
投資その他の資産合計	67,930	70,782
固定資産合計	231,658	229,168
資産合計	351,032	374,494

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,422	18,273
電子記録債務	6,256	6,477
短期借入金	36,009	23,863
コマーシャル・ペーパー	9,000	27,000
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払法人税等	1,514	496
引当金	2,851	1,863
その他	14,147	16,112
流動負債合計	98,201	104,086
固定負債		
社債	20,000	10,000
長期借入金	47,068	71,240
引当金	353	1,273
退職給付に係る負債	13,157	13,781
資産除去債務	1,418	2,118
その他	2,259	2,544
固定負債合計	84,258	100,958
負債合計	182,459	205,044
純資産の部		
株主資本		
資本金	42,020	42,020
資本剰余金	45,469	45,403
利益剰余金	77,454	77,727
自己株式	△10,224	△10,200
株主資本合計	154,720	154,951
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,137	10,274
繰延ヘッジ損益	△68	11
為替換算調整勘定	2,507	2,417
退職給付に係る調整累計額	975	739
その他の包括利益累計額合計	12,551	13,442
新株予約権	123	128
非支配株主持分	1,177	927
純資産合計	168,573	169,449
負債純資産合計	351,032	374,494

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	168,118	176,421
売上原価	141,527	147,493
売上総利益	26,590	28,928
販売費及び一般管理費	23,371	23,928
営業利益	3,219	5,000
営業外収益		
受取利息	30	11
受取配当金	677	710
負ののれん償却額	871	—
持分法による投資利益	1,786	1,688
その他	1,658	1,106
営業外収益合計	5,023	3,516
営業外費用		
支払利息	620	632
為替差損	—	1,739
設備休止費用	711	636
その他	682	848
営業外費用合計	2,014	3,857
経常利益	6,228	4,659
特別利益		
固定資産売却益	118	109
負ののれん発生益	11	—
投資有価証券売却益	0	70
受取保険金	295	2
退職給付制度終了益	—	40
持分変動利益	65	—
特別利益合計	491	223
特別損失		
固定資産除売却損	472	674
減損損失	88	4
固定資産圧縮損	249	1
退職給付会計過去勤務費用償却額	—	107
その他	0	26
特別損失合計	811	814
税金等調整前四半期純利益	5,908	4,068
法人税、住民税及び事業税	744	1,068
法人税等調整額	563	669
法人税等合計	1,308	1,737
四半期純利益	4,600	2,330
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に 帰属する四半期純損失(△)	37	△202
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,562	2,532

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	4,600	2,330
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	359	1,090
繰延ヘッジ損益	△69	80
為替換算調整勘定	△77	△136
退職給付に係る調整額	△105	△269
持分法適用会社に対する持分相当額	1,550	79
その他の包括利益合計	1,657	844
四半期包括利益	6,257	3,175
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,186	3,423
非支配株主に係る四半期包括利益	70	△248

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

平成27年3月期に発覚の不正行為に関連して発生したものが、以下のとおり含まれております。

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
固定資産		
投資その他の資産		
その他		
長期未収入金	2,405 百万円	2,359 百万円
貸倒引当金	△2,405	△2,359

(四半期連結損益計算書関係)

平成27年3月期に発覚の不正行為に関連して発生した貸倒引当金の繰入額が、以下のとおり含まれております。

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
営業外費用		
その他	111 百万円	— 百万円

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	紙パルプ 事業	パッケージ ング・紙加 工事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	147,058	15,213	162,271	5,846	168,118	—	168,118
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,930	112	2,043	20,945	22,989	△22,989	—
計	148,989	15,325	164,315	26,792	191,107	△22,989	168,118
セグメント利益	1,852	413	2,266	297	2,563	655	3,219

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、木材事業、建設業、不動産売買、運送・倉庫業、古紙卸業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額655百万円はセグメント間取引消去に伴う調整等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	紙パルプ 事業	パッケージ ング・紙加 工事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	154,764	15,580	170,345	6,076	176,421	—	176,421
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,787	44	1,831	20,633	22,465	△22,465	—
計	156,551	15,625	172,177	26,710	198,887	△22,465	176,421
セグメント利益	3,548	542	4,091	383	4,475	525	5,000

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、木材事業、建設業、不動産売買、運送・倉庫業、古紙卸業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額525百万円はセグメント間取引消去に伴う調整等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

当社は、当第3四半期連結会計期間において、株式取得により、Alpac Forest Products Inc. 及びAlpac Pulp Sales Inc. を連結の範囲に含めたことにより、セグメント情報に係るセグメント別の資産の金額は、前連結会計年度末に比べて、「紙パルプ事業」において増加しております。